



インスピレーションになる

- 《第 2530 地区活動目標》
1. 会員意識の維持と強化
 2. POLIの達成への取り組みと支援
 3. TAKE ACTION: みんなで行動を起こしましょう
 4. RI戦略計画と中核的価値観の理解と実践
 5. 公共イメージの向上
 6. 全クラブでロータリー賞に挑戦しよう
 7. 研修制度の充実
 8. ロータリー財団への理解と活用
 9. 米山記念奨学会への協力

WEEKLY REPORT OF IIZAKA ROTARY CLUB, DIST. 2530 広報委員会作成

飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和 33 年 (1958) 5 月 5 日
 ガバナー 平井 義 郎
 ガバナー補佐 渡 邊 武
 会 長 吾 妻 一 夫
 幹 事 村 上 裕 司

五周年奉仕週間

2018~2019 年度
 RI会長 パリー・ラン
 イーストナッソーロータリークラブ(バハマ)

◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋
 事務局/〒960-0282 福島市飯坂町湯野字新湯 6 (吉川屋内) 電話(024)542-2226 Fax(024)542-3604

通 算

第 39 回 [2960] 例会報告

令和元年 (2019) 5 月 11 日 (土)

言行は此れに照らしてから

四つのテスト

1. 真実 か どうか
2. みんなに 公平か
3. 好意と 友情を 深めるか
4. みんなの為に なるかどうか

19 日例会振替

奉仕活動 花ももの里内清掃作業

[吾妻一夫会長挨拶] 今日は摘花ですが、滴雷という方はやはり確実に良い花を咲かせるために芽を取ります。今日の作業は来年の枝を伸ばすためにいらない栄養分を吸う実を取って、来年の花芽形成に役立ちます。非常に大切な仕事でありますから、少しでも飯坂ロータリークラブとしてお役に立てればと思いますので、あちこちやらないで始まったら決めた 1 本の木をびっちりやって下さい。今日はこの後もパルセに移動して長丁場になりますが、最後まで“飯坂ロータリークラブさすがだ”と言われるようにお願いいたします。今日は本当にご苦労様です。宜しくお願いいたします。



第 2530 地区 県北第二分区 2018-19 年度 インターシティ・ミーティング (IM)

場所: クーラクーリアンテ サンパレス

IM プログラム

開会点鐘 三品重昭 梁川 RC 会長
 国家斉唱 ロータリーソング 佐藤 隆ソングリーダー
 「四つのテスト」唱和 八巻美智子 梁川 RC 会計
 主催者挨拶 渡邊 武 県北第二分区ガバナー補佐
 来賓・地区役員並びに参加クラブ紹介
 渡邊 武 県北第二分区ガバナー補佐
 ホストクラブ会長挨拶 三品重昭 梁川 RC 会長
 ガバナー挨拶 RI 第 2530 地区ガバナー 平井義郎 様
 地区テーマ説明 RI 第 2530 地区ガバナー 平井義郎 様
 セッション1 地区テーマ「会員増強とクラブの改革」
 各クラブ発表

司会 濱水健志 梁川 RC 戦略&IT 委員長
 セッション2 分区テーマ「ロータリーの魅力」
 グループディスカッション
 グループ発表
 総評 RI 第 2530 地区ガバナー 平井義郎 様
 県北第二分区次年度ガバナー補佐紹介
 渡邊 武 県北第二分区ガバナー補佐
 県北第二分区ガバナー次年度ガバナー補佐挨拶
 西川博美 県北第二分区次年度ガバナー補佐
 閉会点鐘 三品重昭 梁川 RC 会長

懇親会プログラム

開会 雅楽演奏「豊栄舞」 県北雅楽会
 IM 実行委員長挨拶
 三品重昭 梁川 RC クラブ運営委員長

司会 橋本一宏 梁川 RC 奉仕プロジェクト委員会
 乾杯 佐藤吉弘 県北第二分区直前ガバナー補佐
 ロータリーソング「手に手つないで」 佐藤 隆 ソングリーダー
 中締め 秋葉 洋 梁川 RC 会長エレクト



【セッション1 発表 吾妻一夫 飯坂ロータリークラブ会長】 飯坂ロータリークラブの奉仕活動は飯坂温泉花も



もの里の清掃及び摘花を行って参りました。花ももの里は約300本、40種類の花が咲き誇る“飯坂の桃源郷”と呼ばれている所です。本年も4月10日から25日まで花もも祭りが開催され約2万人の来場者がありました。さぞやかなり汚れていると思い、清掃を試みましたが、非常にきれいになっておりましたので、摘花作業を続けて行いました。ここにあるのはすべて観賞用のもの木ですので、実を生らしておく必要はありません。もぎ取って次回の花芽を良くする作業です。一つ一つ、手でもぎりますのでとても気の遠くなるような作業でした。

次に、会員増強とクラブの改革についてお話をさせていただきます。昨年、飯坂ロータリークラブは創立60周年を迎え、記念すべき年に会員数40名達成を目標に、全会員で会員増強に取り組んで参りました。しかし、平成30年5月24日の創立60周年記念式典には残念ながら40名の達成はできなかったのですが、その後も引き続き会員増強に取り組んできた結果が実を結び、この1月に40名を達成できました。具体的な会員増強の取り組みにつきましては、飯坂ロータリークラブの良い点を重点的にご説明し、会員が行ってきた従来の手法に加え、ロータリークラブの本質を知っていただくために丁寧にロータリークラブの理解を深めていただくよう例会へのゲスト参加はもちろん、活動記録の週報をSNSで公開するなど、様々な手法を駆使し、全会員で会員増強に取り組みました。残念ながらお一人お亡くなりになり39名となっております。また、クラブの改革ですが、当クラブでは現在各委員長に会暦の浅い会員を起用し、副委員長をベテラン会員にお願いしております。副委員長が若手会員を補佐し、経験の浅い委員長が地区の委員会に出席したり、クラブの会活動を指導する事でロータリー活動を勉強し、理解していただく体制作りをしております。また、例会時の席の配置では、理事を前列に配置するようにしました。これは、役員に自覚を持ってもらうためです。これにより、理事会や例会の出席率の向上につながっております。これもSAAの進言により実現に至りました。

【セッション2 発表 菅野浩司 飯坂ロータリークラブ副会長】 グループ1のグループリーダーを仰せつかりまし



た飯坂ロータリークラブの菅野と申します。私のグループ1は野崎パストガバナーをはじめパストガバナー補佐数名、会長経験者がほとんどで、ロータリーの魅力については時間が足りないくらいご意見をいただき、まとめるのにプレッシャーがかかりました。

それでは、グループ1から出たロータリーの魅力についてご報告させていただきます。まず、ロータリーというのは職業奉仕である。自分の職業を通して奉仕活動ができるというのがロータリーの魅力であると言えます。それから、年齢や職業は関係なく様々な人たちとネットワークを広げる事ができます。また、ロータリーに入会している自体で奉仕活動ができているというのがロータリーの魅力です。ロータリークラブはやりたい事が実現できるクラブでもあります。自分がやりたい事を色々サポートしてもらえる制度があります。世界的な組織でもありますので海外とのメークアップもできるし、海外の活動をじかに体験し、自分の知見を広げる事ができます。また、入会歴40年のベテラン会員の方からは、「例会は人生道場と言われるように、今があるのはロータリーに入ったからだ。このまま死ぬまでロータリアンでいたい」と、「まさにそれがロータリーの魅力である」というお話がありました。やはり、世の中のお役に立てる活動ができるという事と、なかなか個人ではできない活動がロータリークラブによってできる事がある。一言でロータリーとは人と交流ができて楽しいクラブであるというご意見。また、異業種の方と交流できる場である。自己研鑽の場であるというのがロータリーの魅力です。最後に、「ロータリアンであることでジェントルマンになれる。ジェントルマンになれるということは身だしなみが良くなる。身だしなみが良くなるということは姿勢が良くなる。姿勢が良くなるということは顔が良くなる。顔が良くなるということはみんなにもてる」これがロータリーの魅力ということです。以上、グループ1のご報告でした。



- 〈参加者〉**
- ◎清掃活動&IM 吾妻一夫、村上裕司、佐藤喜市郎、佐藤真也、安齋忠作、服部裕一、菅野浩司、鈴木義明、鈴木重忠、高田 薫、渡辺達也 各会員 丹野純子事務局
 - ◎清掃活動のみ 伊堂里香、川又康彦、紺野容樹、永井秀典、松崎義将、生田目正志、西山友幸、油井明則 各会員
 - ◎IMのみ 篠木勝司、渡邊 宏 各会員